

外国人・海外情勢と中小企業

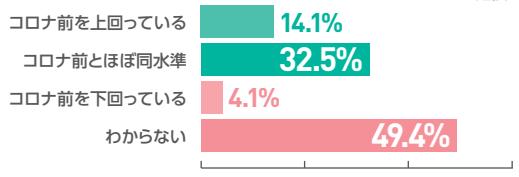
近年、海外市场の動向や国際情勢の変化が、中小企業の事業運営にさまざまな影響を及ぼしています。また、人手不足の解消や拡大のために外国人材の採用を検討・導入する企業も増えています。今回のアンケートでは、こうした海外情勢や外国人との関わりが企業の経営や業務にどのような影響を与えていたかについて、アンケートを実施いたしました。

調査時期／2025年2月12日～3月6日 調査対象企業数／1583社 有効回答数／419社 有効回答率／26.5% ※四捨五入の関係で構成比の合計が100にならない場合があります。

Q1

昨今貴社を取り巻く事業環境や地域社会の中で、外国の方と接触する機会がコロナ前の水準に戻っているという実感はありますか。

※1つ選択



また、外国とのかかわりの中で今後ビジネスチャンスを増やしたいという意向はありますか。※1つ選択

大きいにある



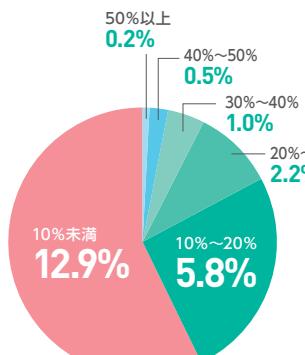
Q2

貴社では、外国人労働者を雇用していますか。

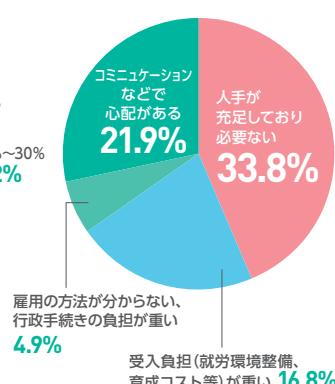
雇用している場合は、従業員全体に占める外国人労働者の割合をお答えください。

雇用していない場合は、外国人労働者を雇用していない理由をお答えください。※1つ選択

【外国人労働者を雇用している】

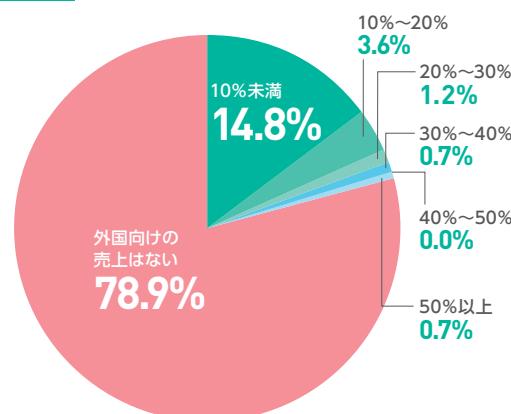


【外国人労働者を雇用していない】



Q3

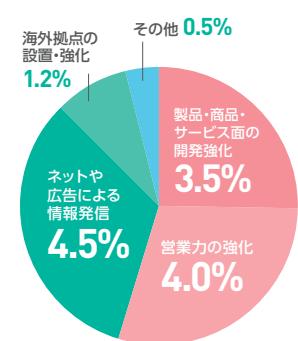
貴社では、売上全体に占める外国人(旅行客を含む)、もしくは外国企業向けの売上げ(輸出を含む)はどれくらいですか。※1つ選択



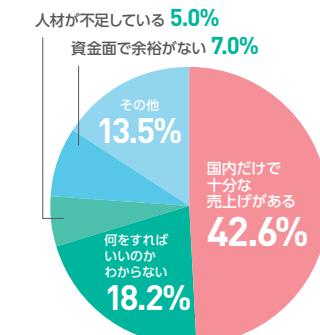
Q4

貴社では、外国向けの売上げを増加させるための取り組みを行っていますか。行っている企業は、特に行っている取り組みについてお答えください。行っていない企業は、行っていない理由をお答えください。※1つ選択

【外国向けの取り組みを行っている】



【外国向けの取り組みを行っていない】



特別設問

Q5

貴社では、人材定着などに向けて、2025年中に賃金(定期昇給分除く、賞与や一時金除く)の引上げを実施(実施予定を含む)しますか。引上げる場合はその賃金引上げ率についてお答えください。
また、引上げない場合は引上げなかった理由についてお答えください。※1つ選択

【引上げ】



【引上げない】

